大商水泳部ＮＥＷＳ

2020.9.18

改修前最後の全員練習を実施

30年以上の長きにわたり、水泳部員の成長の舞台となったプールは、この夏を持って全面改修となり、2021夏には新しく生まれ変わることとなりました。

ここから巣立っていった選手の中には、現在も日本選手権に出場し続ける、野村陵太さん（2013年東アジア大会平泳ぎ日本代表）や森万柚子さん（2017ワールドカップ東京大会50m背泳ぎ3位【日本人最高位】）らをはじめ、数多くの全国ファイナリストや東海チャンピオンがいます。

歴史と伝統が詰まったこの場所で、9月14日（月）に今のプールでの最後となる「全員練習」を実施しました。チームバトンを3年生から受け継いだばかりの1、2年生が、これまでの部員の思いを代表して、1本1本に感謝を込めて泳ぎました。

★練習の様子を掲載します

～感謝～

“プールに”　“練習できることに”

★「全員練習」は、2016チームが始めた練習です。
部員の中には、クラブが練習拠点の者もおり、全員が一緒に練習することはありません。
そんななかで私たちは、シーズンの始まり、県総体・東海総体に向けてのシミュレーションレース、冬場の鍛錬期などに「全員練習」を取り入れ、個人の力を結束することやチームの絆を深める機会として、この練習に今も取り組んでいます。